

● 達人プラス Version6 と連動される場合

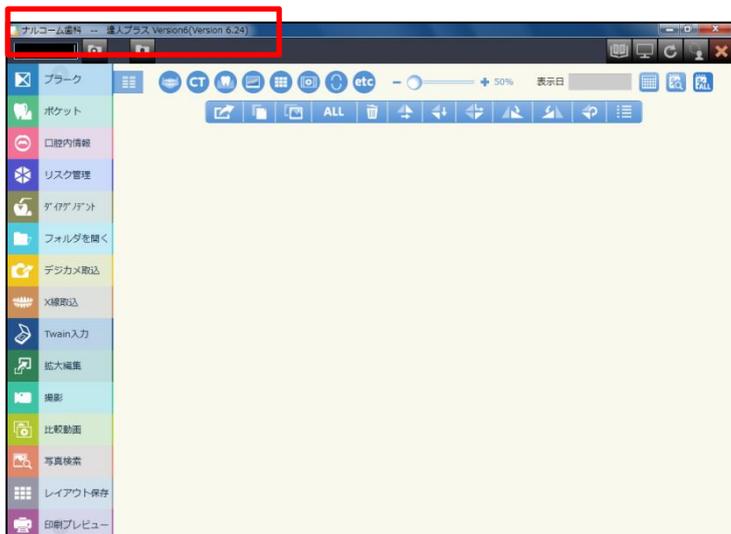
達人プラス Version6 と連動される場合、付属のペリオスタジオ（ソフトウェア）は使用しません。

達人プラスのバージョンをご確認下さい。

歯周ポケット測定器 Pam をご利用頂けるバージョンは 6.26 からとなります。

Pam ワイヤレスキットをご利用頂けるバージョンは 6.45 からとなります。弊社ホームページからダウンロード下さい。

達人プラス左上のバージョンをご確認下さい。

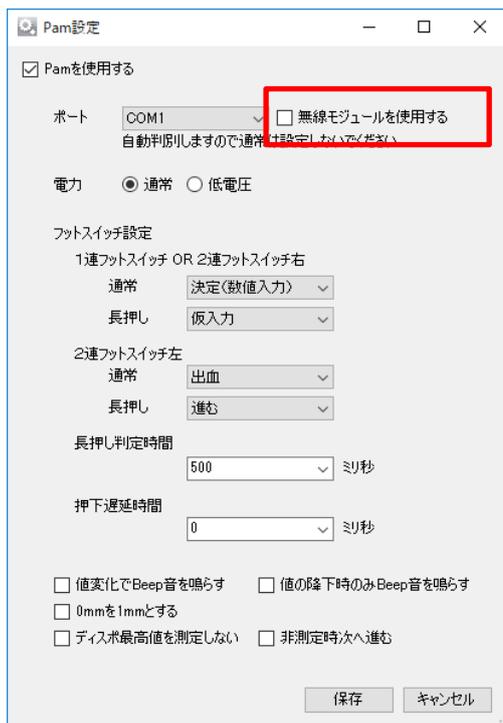


自動アップデートがかかっていない、インターネットに接続していない場合は弊社ホームページより最新のアップデートをダウンロード頂き適用して下さい。

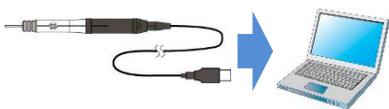
● Pam ワイヤレスキットをご利用頂く場合（ペリオスタジオでご利用頂く場合）

ペリオスタジオのバージョンによってペリオスタジオの最新版をインストールする必要があります。

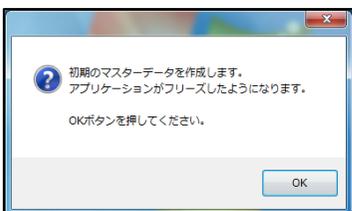
【ペリオスタジオ設定】内の【Pam 設定】に【無線モジュールを使用する】がない場合、**現ペリオスタジオのアンインストールと最新版のインストールが必要です。**



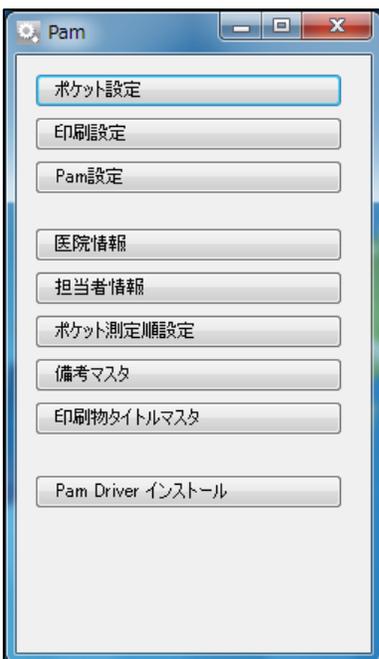
2. ソフトウェアの使用準備



Pam 本体をコンピュータに接続後、
デスクトップ上のペリオスタジオ設定を
起動して下さい。



初期データの作成が始まるので **OK** をクリック後
次の画面に進むまでお待ち下さい。



設定画面が表示されますので Pam Driver をイン
ストール後必要に応じて設定を行って下さい。
(医院情報、担当者情報、Pam 設定は必ず行って下さい)

ポケット設定：表示項目や初期値を設定します
印刷設定：プリンタ指定等を行います
Pam 設定：フットスイッチの設定を行います
医院情報：医院情報の編集を行います
担当者情報：担当者の登録・編集を行います
ポケット測定順設定：測定順の登録や編集を行います
備考マスタ：備考文章を登録する事が可能です
印刷物タイトルマスタ：印刷物のタイトルを登録できます

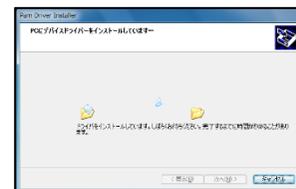
Pam Driver インストール：
Pam 本体のドライバインストールを行います



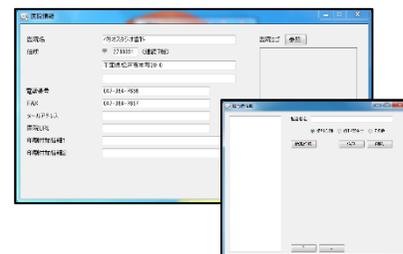
Pam Driver インストールをクリック後画面上の
次へを選択して下さい。



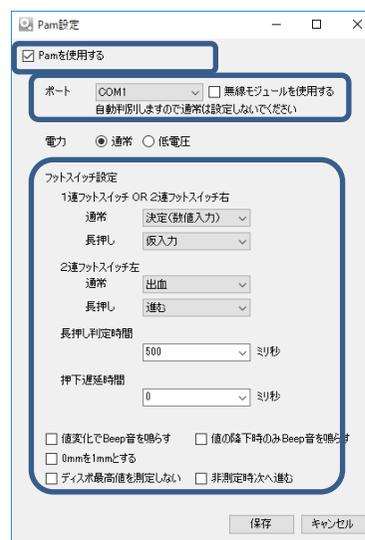
インストールを選択して下さい。



次へを選択し、画面が変わりましたら完了を
選択して下さい。



デスクトップ上のペリオスタジオ設定より
医院情報、担当者情報を設定して下さい。



同様にデスクトップ上のペリオスタジオ設定より
Pam 設定を選択して下さい。

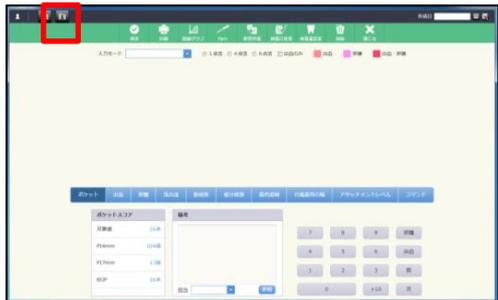
Pam を使用するに を付け、フットスイッチ設定を
行って下さい。

ワイヤレスキットをご利用の場合、ポートは空の状態にし、【無線モジュールを使用する】に を入れて下さい。

設定後、デスクトップ上のペリオスタジオの
アイコンをダブルクリックし、ソフトウェアを使用
してください。※詳細はソフトウェア説明書をご参
照下さい。

操作方法

Pamのドライバーをインストール後、ペリオスタジオを起動して下さい。

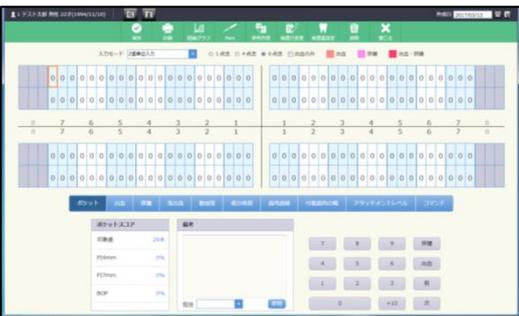


<新規で患者さんを登録する場合>

左上の  をクリックして下さい。

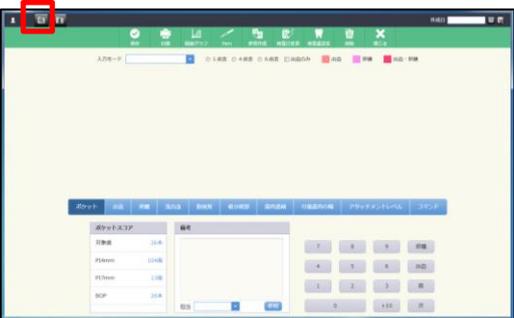


患者さんの情報を入力し、  をクリックして下さい。



保存が完了すると、患者さんのページが開かれます。

P.2からの入力手順をご参照下さい。



<登録された患者さん呼び出す場合>

左上  をクリックして下さい。



患者さんを検索しEnter をクリックして下さい。

カルテ番号、もしくはカナをクリックしフリガナで検索することができます。

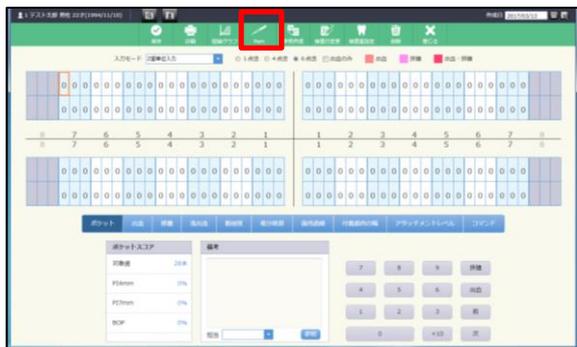
検索された患者さんのページが開きます。



<検査歯設定>

各画面上  をクリックして下さい。

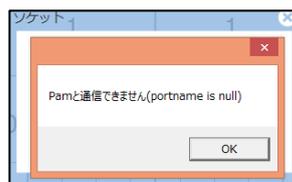
変更する場合、下記をクリックし対象の歯をクリックして下さい。



画面上のPamをクリックして下さい。



左図の画面が表示されるので、お使いのディスポヘッドを選択して下さい。



上記表示がでた場合、ポケット画面・達人プラスを閉じ、Pamをコンピュータから外して、指し直しをして下さい。

ワイヤレスキットを接続頂いた場合、次ページにて設定が必要です。また、使用出来ていたものが使用できなくなった場合、再度ペアリングを行って下さい。(Pamワイヤレスキットマニュアルをご参照下さい)



トップが接続されていない表示が出ましたら、本体にディスポヘッドを装着して下さい。

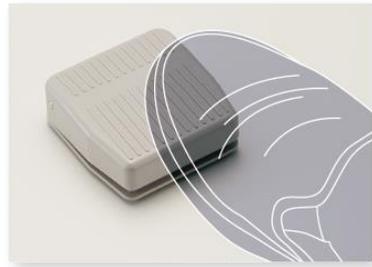
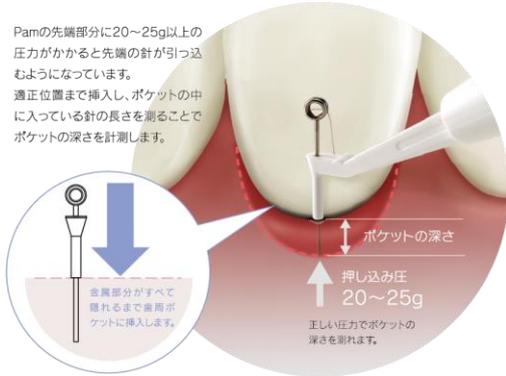


ディスポヘッドが装着されると左図の部分に数値が表示されます。

1点法 4点法 6点法

入力モード C歯列入力

Pamの先端部分に20~25g以上の圧力がかかると先端の針が引っ込むようになっていきます。適正位置まで挿入し、ポケットの中に入っている針の長さを知ることでポケットの深さを計測します。



ポケットの入力を行います。

画面上部より、ポケット測定法を選択します。

1点法、4点法及び6点法を選択することが出来ます。

同じく画面上部より、入力モードを選択できます。

数値はフットスイッチを使用して、決定や仮入力を行います。

Pam設定

Pamを使用する

ポート COM1 無線モジュールを使用する
自動判別しますので通常は設定しないでください

電力 通常 低電圧

フットスイッチ設定

1連フットスイッチ OR 2連フットスイッチ右

通常 決定(数値入力)

長押し 仮入力

2連フットスイッチ左

通常 出血

長押し 進む

長押し判定時間 500 ミリ秒

押下遅延時間 0 ミリ秒

値変化でBeep音を鳴らす 値の降下時のみBeep音を鳴らす

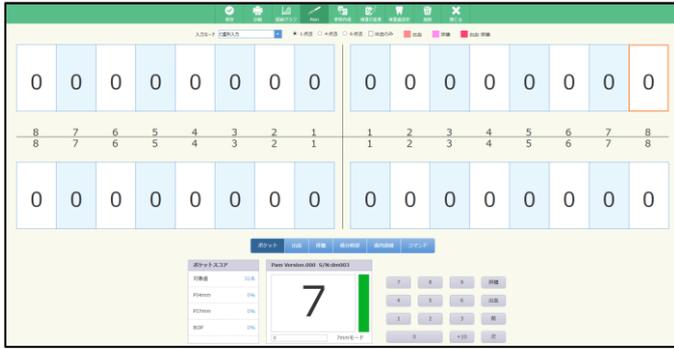
0mmを1mmとする

デイスボ最高値を測定しない 非測定時次へ進む

保存 キャンセル

フットスイッチの役割の割り当ては、Pam 設定画面より設定できます。
ワイヤレスキットをご利用の場合、ポートは空の状態にし、【無線モジュールを使用する】にを入れて下さい。

※詳しい設定方法は P. 10 を参照して下さい。



<過去データがある場合>

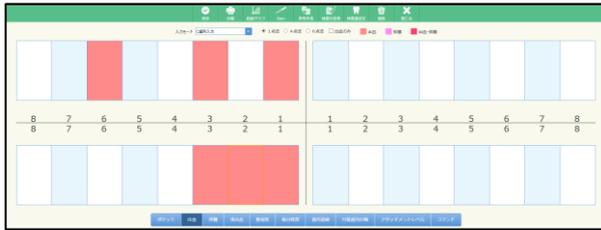
参照作成 をクリックすると、前回のデータを元に新規データを作成することが可能です。

参照されたデータを変更することにより、簡単にデータを入力することができます。

<過去データがない場合>

通常通りの入力方法になります。

※過去データがない場合は参照作成を押すこと出来ません。

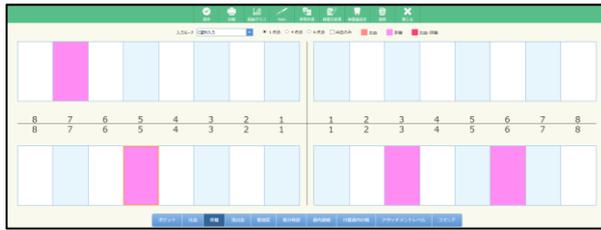


<出血・浅出血入力>

入力項目選択ボタンで出血を選択します。

出血部位をマウスでクリックすると出血が入力されます。

出血部位を再度マウスでクリックするとクリアされます。

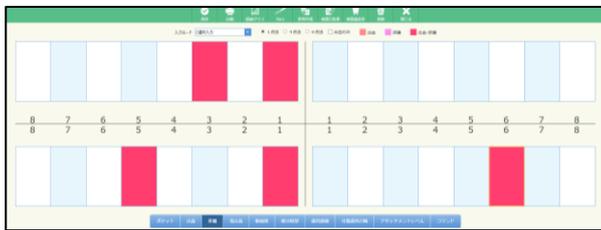


<排膿入力>

入力項目選択ボタンで排膿を選択します。

排膿部位をマウスでクリックすると出血排膿が入力されます。

排膿部位を再度マウスでクリックするとクリアされます。



<出血・排膿入力>

出血部位に排膿を入力または排膿部位に出血を入力すると出血・排膿を表示します。

出血・排膿の両方を入力すると、色が変わります。

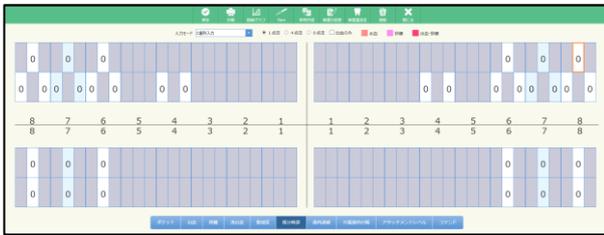


<動揺度入力>

入力項目選択ボタンで動揺度を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。



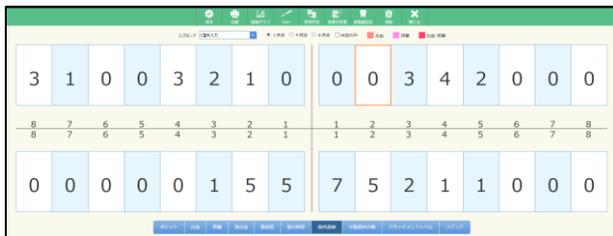
<根分岐部病変入力>

入力項目選択ボタンで根分岐部病変を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。

※印刷物には反映されません。

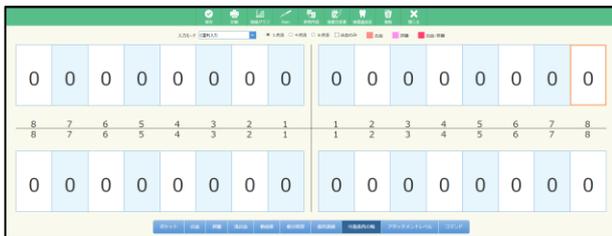


<歯肉退縮入力>

入力項目選択ボタンで歯肉退縮を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。



<付着歯肉の幅入力>

入力項目選択ボタンで付着歯肉の幅を選択します。

入力ボタンをマウスでクリックすると入力ボックスの実線で囲まれた部位に数値が入力されます。

※印刷物には反映されません。

また、マウスで部位を選択し、キーボードで入力することも出来ます。

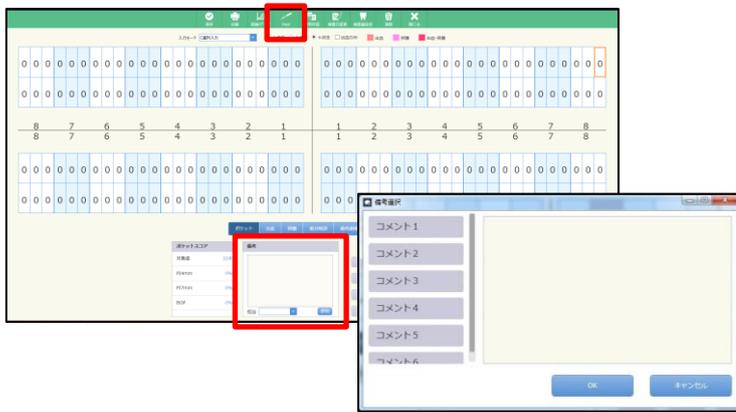


<コマンド>

一括入力をご使用頂けます。

※AL 同時入力について

AL（アタッチメントレベル）も合わせて入力が可能となります。



備考の入力を行います。

画面上の Pam を再度クリックし選択を解除します。

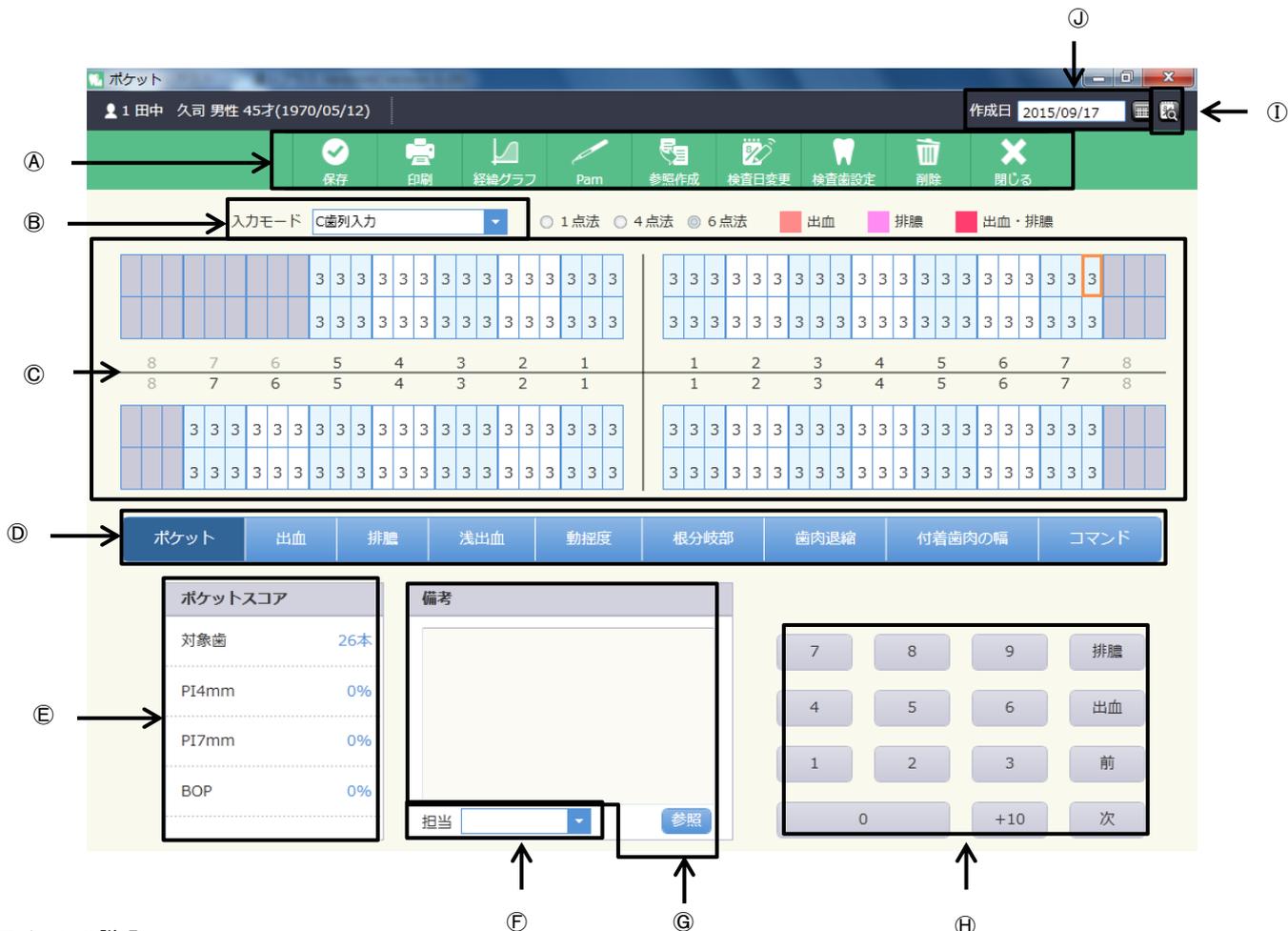
画面下の備考欄にテキスト入力または参照から選択して下さい。

全ての入力が終わったら、 をクリックして下さい。

<データを削除する場合>

画面上  をクリックして下さい。

1日に保存されるデータは1つです。同日に2回以上入力を行った場合、データは上書きされます。



① アイコンの説明



- ① 保 存：入力したデータを保存するときに使用します。
 - ② 印 刷：印刷するときに使用します。
 - ③ 経緯グラフ：プロービングデプス等をグラフ表示または印刷するときに使用します。
 - ④ 参 照 作 成：前回のデータを元に作成を行います。
 - ⑤ 検査日変更：入力途中での日付の変更や既存データの日付変更をするときに使用します。
 - ⑥ 検査歯設定：今回検査する歯を任意に設定出来ます。
 - ⑦ 削 除：画面に表示しているデータを削除するときに使用します。
 - ⑧ 閉 じ る：画面を閉じる時にクリックします。
- ⑨ 入 力 モ ー ド 選 択：歯単位入力・歯列単位入力の選択を行えます。
- ⑩ 入 力 ボ ッ ク ス：ポケットの数値を入力します。
- ⑪ 入 力 項 目 選 択 ボ タ ン：ポケット・出血・排膿・浅出血・動揺度・根分岐部病変・歯肉退縮・付着歯肉の幅・一括入力を行えます。
- ⑫ ポ ケ ッ ト ス コ ア：入力されたポケットスコアを表示します。
- ⑬ 担 当：担当衛生士を選択します。
- ⑭ 備 考：コメントを入力します。参照はマスタに登録された備考を選択するときに使用します。
- ⑮ 入 力 ボ タ ン：マウスでクリックすることにより測定値を入力出来ます。
- ⑯ 過 去 実 績 デ ー タ：過去に入力されたデータがあった場合にデータのある日を表示します。
- ⑰ 作 成 日：通常は本日の日付を表示、📅で日付の設定を行います。過去実績データを選択したときはその日を表示しま

経緯グラフを確認する

経緯グラフを確認する場合は  をクリックして下さい。



Ⓐ グラフ反映期間選択：指定の期間でグラフの表示を行います。

Ⓑ 最大値設定：縦軸の最大値変更を行います。グラフが全て見えない場合変更して下さい。

Ⓒ 画像保存：グラフを図として保存します。

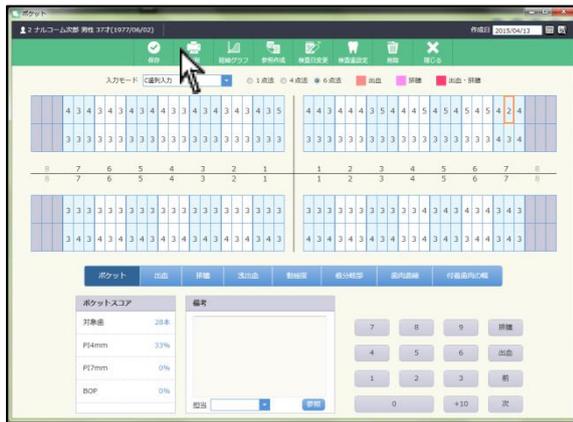
Ⓓ 印刷：グラフの印刷を行います。

Ⓔ 閉じる：グラフ参照を終了し、ポケット入力の画面に戻ります。

Ⓕ Probing Index 4mm：ポケット値 4mm 以上の割合を表します。

Probing Index 7mm：ポケット値 7mm 以上の割合を表します。

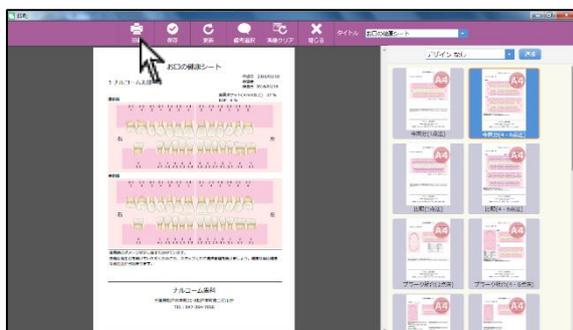
Bleeding On Probing：歯周検査時出血率を表します。



1. 画面上  をクリックして下さい。



2. 画面右よりデザインとレイアウトを選択して下さい。



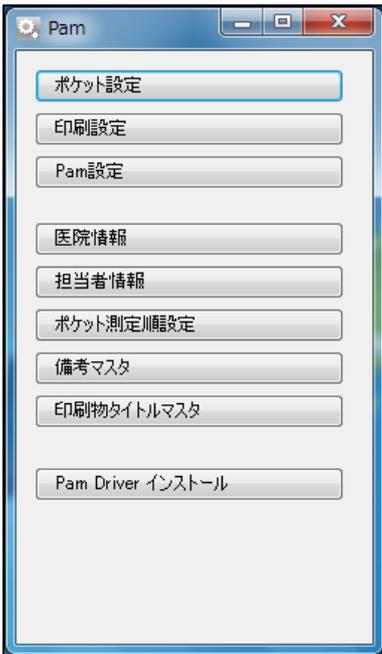
3. 印刷画面が表示されますので宜しければ  をクリックして下さい。

<印刷画面について>

-  印刷する際にクリックして下さい。
-  印刷物を PDF で保存する場合にクリックして下さい。
-  画面が表示されない、または更新されない場合にクリックして下さい。
-  備考内容を変更する場合にクリックして下さい。
-  画面の画像が更新されない場合にクリックして下さい。
-  画面を閉じる場合にクリックして下さい。

タイトル タイトルを変更・選択できます。

デスクトップ上  (ペリオスタジオ設定) をクリックして下さい。



【ポケット設定】

ポケット備考設定： インデックス値 (4mm 以上の部位または BOP) に基づいて備考を自動的に挿入する場合選択して下さい。

ポケット色設定： それぞれの色を変更可能です

ポケット測定法： ポケットを開いた際に使用される測定法をセッ
ト出来ます。(画面からも変更可能です)

共通半埋伏歯の設定： 半埋伏歯とした場合に検査歯とするか未検査
歯とするかを選択して下さい。

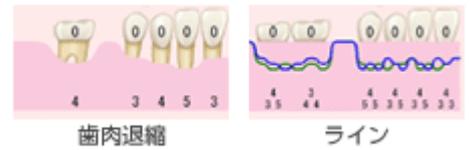
ポケット初期値： 事前にポケットの初期値及び歯肉退縮値をセッ
ト出来ます。

歯肉退縮初期値： 事前にポケットの初期値及び歯肉退縮値をセッ
ト出来ます

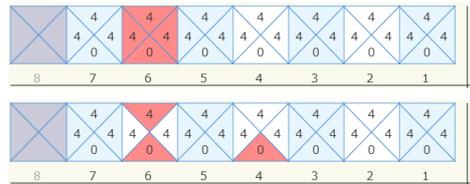
ポケット音声設定： ポケットが入力された時に音声で数字を読み上
げます。

ポケットインプラントの取扱い： 検査するまたは検査しないを選択して下さい。

ポケット画像表示設定： ポケット印刷時のポケット値を歯肉退縮または
ラインで表示します。



ポケット出血・排膿設定： 歯単位または部位単位を選択して下さい。



ポケット出血・排膿入力設定： 先入力または後入力を選択して下さい。

根分岐部設定： 通常または全部を選択して下さい。

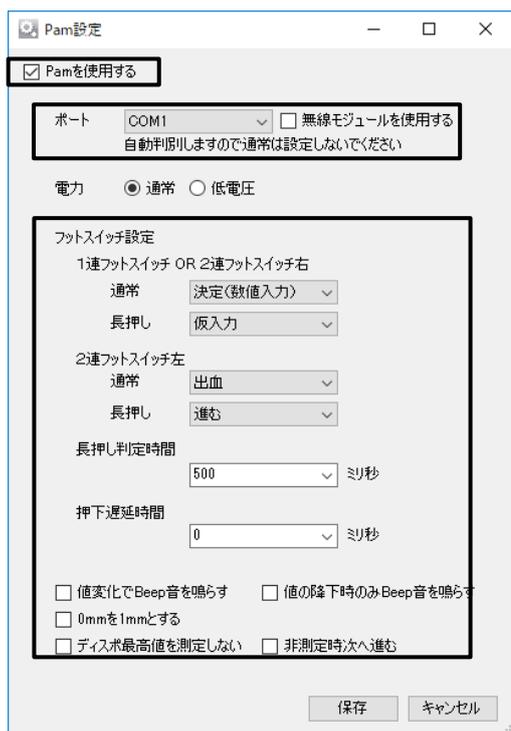
動揺度 0 度の設定： 動揺度が 0 度の時、印刷物に表示する・表示し
ないを選択して下さい。

ポケット 4 点 6 点画像表示設定： 詳細表示または最大値表示をクリックして下
さい。(最大値表示の場合ポケット値は 1 点で
表示されます)



【印刷設定】

プリンターの設定を行えます。
使用するプリンターを選択し、保存をクリックして下さい。



【Pam 設定】

Pam を使用するに☑を付け、フットスイッチ設定を行って下さい。
ポートの選択は自動で判別しますので設定の必要はありません。
ワイヤレスキットをご利用の場合、ポートは空の状態にし、【無線モジュールを使用する】に☑を入れて下さい。

フットスイッチ設定：

1連フットスイッチまたは2連フットスイッチの右側及び
2連フットスイッチの左側の役割を設定します。

<必要な場合は設定して下さい。>

長押し判定時間

長押しと判定するまでの時間を変更できます。(この設定時間以上フットスイッチを長押しし、離すと長押しと判定します)

押下し判定時間

スイッチ押下から設定動作までの遅延時間を設定します。測定時にフットスイッチを押すタイミングが早い方は設定を行って下さい。

値変化で Beep 音を鳴らす

測定値の変化を音で知らせます。測定値が深いほど高い音になります。

値の降下時のみ Beep 音を鳴らす

測定値が減った時のみ音を鳴らします。値変化で Beep 音を鳴らす設定で音の変化がわかりにくい場合ご使用ください。

0mm を 1mm とする

0.5mm までは 0mm と計測しますが 1mm と入力する場合に使用します。※未チェックの場合 0.5mm までを“0”と表示します。

ディスポ最高値を測定しない

7mm または 13mm のディスポ最高値を値として入力しない設定です。この☑があると 7mm、13mm は“-”と表示されます。

また、“-”表示時、決定(数値入力)スイッチを押しても次の番号には進みません。

非測定時次へ進む

ディスポ最高値を測定しない設定時、決定(数値入力)スイッチで番号を次へ進ませる場合はこちらの☑を行って下さい。“-”状態で決定を行った場合チャートには“0”と入力されます。

無線モジュールを使用する

Pam ワイヤレスキットをご利用の場合に使用します。
詳しくは Pam ワイヤレスキットマニュアルをご参照下さい。

【医院情報設定】

医院さんの情報を設定できます。

変更する場合はご入力後、右下の登録をクリックして下さい。

医院ロゴを追加する場合は参照をクリックし画像を選択して下さい。

(印刷物によって反映しない場合がございます)

【担当者情報】

担当者の登録、修正を行えます。

《担当者を追加する場合》

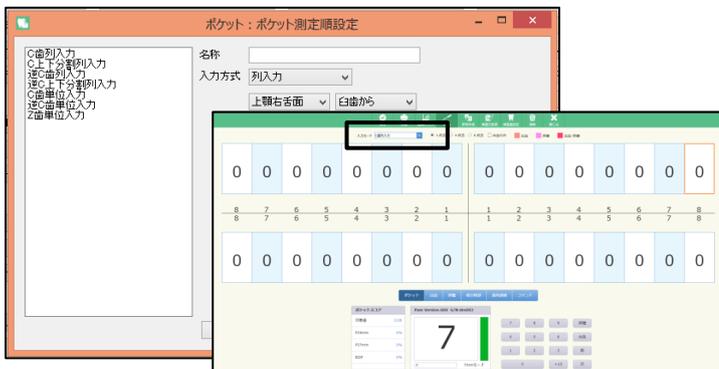
- ① 新規作成をクリックして下さい
- ② 担当者名を入力して下さい
- ③ 歯科医師・歯科衛生士・その他を選択して下さい
- ④ 保存をクリックして下さい

《担当者を削除する場合》

- ① 左の四角から該当の担当者さんを選択して下さい
- ② 削除をクリックします

《担当者を修正する場合》

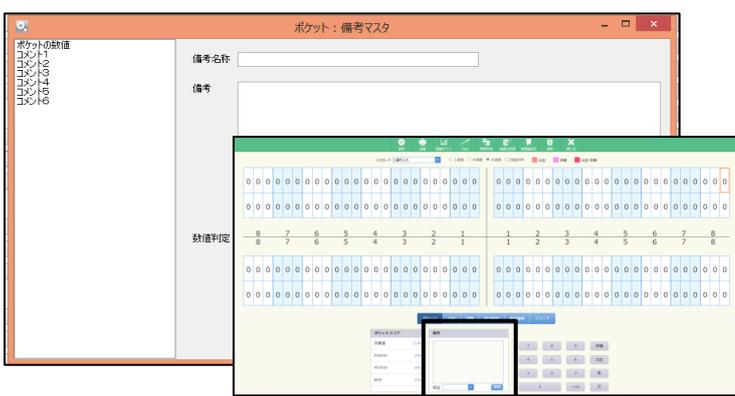
- ① 左の四角から該当の担当者を選択して下さい
- ② 情報を修正し、保存をクリックして下さい



【ポケット測定順設定】

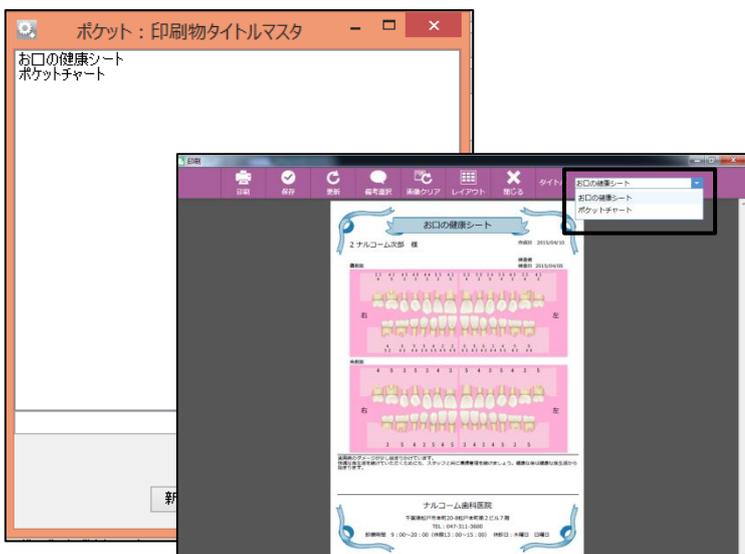
ポケットの入力順を登録します。

入力画面で選択された入力モードに沿って入力場所が移動します。



【備考マスタ】

印刷物の備考を登録できます。



【印刷物タイトルマスタ】

印刷物のタイトルを登録できます。